

かつやま

昭和62年1月8日発行

主
な
内
容

- 新春対談
魅力あるまちづくりを……………2～5P
- 議会報告
12月定例会一般質問など……………6～9P
- 新民生委員決まる……………9P
- お米を見直そう……………10P
- 公・私立保育所入所案内……………11P
- お知らせ……………12P

発行 福井県勝山市 編集 企画課 住所 福井県勝山市元町1丁目1番1号 ☎(0779)88-1111(代)
 人口(61.12.1現在) 男 15,072人(前月比-5) 女 15,983人(-16) 計31,055人 世帯数7,728(+3)

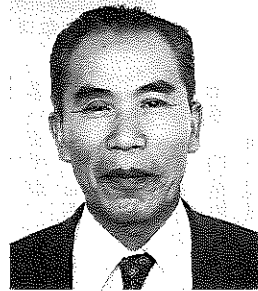


謹
賀
新
年

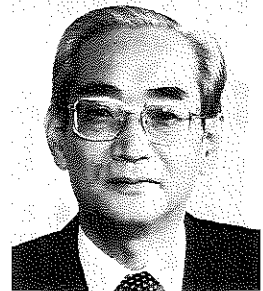
年賀はがき出発式

62年元旦 勝山郵便局で

一年頭のごあいさつ

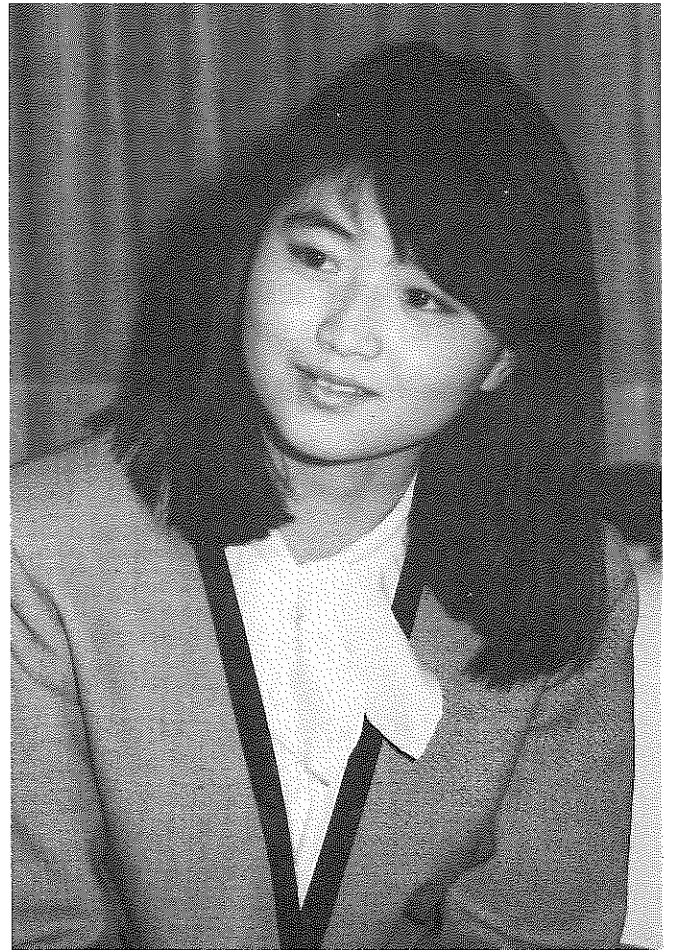
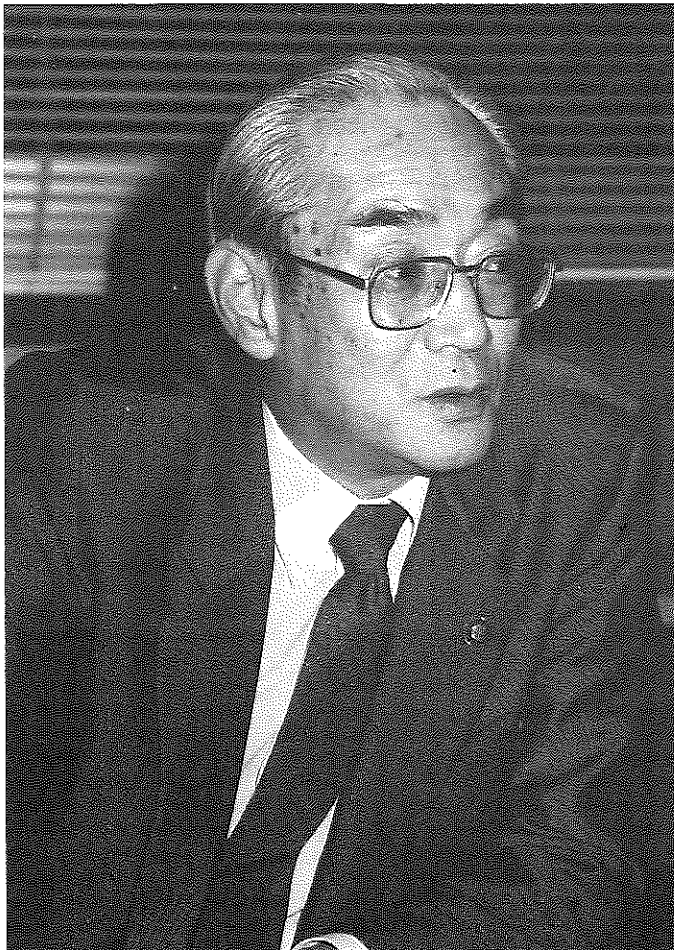


勝山市議会議長
水上 晟



勝山市長
池田 勤也

新年明けましておめでとうございます。
 市民の皆さんには、輝かしい新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。
 円高不況が続く中で、本市ではいよいよ本年五月、市民こそって待ち望んでいました「越前大仏」の開眼落慶を迎えます。
 私どもは、これを契機に、法恩寺山の開発、温泉開発などに一層の取り組みをいたすとともに、観光都市へ脱皮する出発の年にいたしたいと考えております。
 どうか、今後とも市勢発展のために市民の皆さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
 市民の皆さんがたのますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。



大きく飛躍する年に

岩谷 初めまして。きょうはお忙しいところありがとうございます。市長さんとしてお話ができ、とても光栄に思っています。

市長 こちらこそ、よろしくお願ひします。

岩谷 まず、昨年一年を振り返ってみて、市長さんには、どのような一年でしたでしょうか。そのあたりからおうかがいたいと思います。



▲きれいなゴミステーション=旭町で

市長 そうですね。いろんな事件があった年でしたね。喜ばしいこと、悲しむべきことなどいろいろありました。

四月からクリーンセンターが本格操業を開始し、全市のゴミ収集を行うようになりしました。ゴミ処理に困っていた農村地域の皆さんにも喜んでいただけたと思います。悲しい出来事としては、本郷小規模保育園の火災があります。園児三人が亡くなるという痛ましい事故でした。

その後、厚生省の認可を受けた保育所をと、地元のかたがたと話をすすめ、ようやく今春から社会福祉法人でスタートで

きるメドが立ちました。

五月には、谷トンネル付近で土石流災害が発生、尊い生命が奪われました。国や県のご努力で復旧に至っています。

そのほか、国の水辺環境100選に「弁天緑地」が、そして、日本の道100選に「中宮平泉寺参道」が選ばれるなど勝山の自然が素晴らしいという印象を実証してくれました。越前大仏関係では、五月に大門、中門などの上棟式が行われ、また、十一月には越前大仏市民の会も結成され、落慶に向け大きく前進した年だったですね。

今年、昨年のいろんな事件を教訓とし、それをステップに大きく飛躍する年にしたいですね。

市民総参加のイベントを企画

岩谷 いよいよ越前大仏が五月に落慶されますね。これは今年最大のイベントだと思いますが、わたしたちも期待することがたくさんあります。でも、まだよくわかっていないところもあるようです。

例えば、仲見世の内容とか拝観料がいくらになるのかなどです。いかがですか。

市長 門前町については、まず先祖代々の土地を提供されたかたがたを優先にと考えておられます。敷金や権利金がいくらだとか、といううわさも流れているようですが、施主側では、一切そのようなことは考えておられず、あくまでも家賃というだけで話がすすんでいるようです。門前町はほぼ完成し、二階建てのテナント四十軒となります。

岩谷 もう一つ、拝観料についてはどうなんでしょう。永平寺並みの金額というお話もありますが……。

魅力あるまちづくりを

大仏を核とした観光都市かつやまの実現に向けて

新春対談

市長 過日、施主の多田さんとお会いしましたが、まだ拝観料は決められていないようです。確かに、料金の問い合わせは多く、特に、旅行関係会社から聞きに来ています。いずれにしても、近いうちに決まるものと思いますよ。

岩谷 先ほどお話が出た「市民の会」のことですが、落慶の催しなどが検討されているようですね。具体的な内容は、何かお決まりでしょうか。

市長 現在、「市民の会」の四つある部



池田 勤也 市長 VS 岩谷 康代さん

会で検討していただいています。計画案だけでも、三十以上あがっており、その中で選択しながら作業がすすめられています。

それと、施主側でも落慶イベントを計画しておられます。高島屋の企画部門で行われているようですが、市側とも相談しながらやっていくとのことですね。

岩谷 そうされますと、イベントの企画は、合同でやっていくということですね。

市長 境内の中で行う催しと、市民の手で行うものに分ける必要がありますね。

そこで、別々に行うイベント、共同でできるものは何かについても考えていくつもりです。

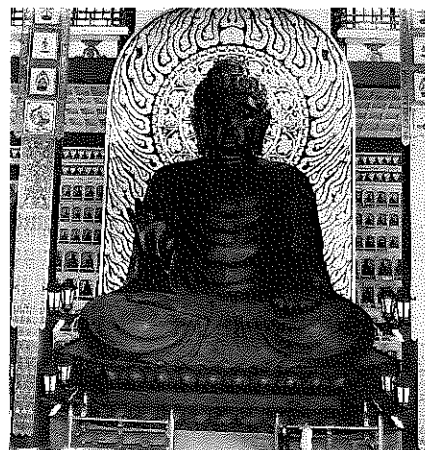
岩谷 そうしたイベントは市民の盛り上がり的大事ですね。そのためにも、市民が一人でも多く参加できるものをお願いしたいですね。わたし、大仏おみこしなんてどうかなあと思うんですが……。

市長 落慶の日まであとわずかととなり、遅くとも一月中にははつきり予算づけもしていく考えです。行政の一方的なものより、市民のかたがたのアイデアで、参加できるものと考えています。岩谷さんの大仏おみこしという企画もいいと思いますね。

かつやまの新しいイメージづくり

岩谷 おおぜいの観光客をお迎えするとなると、まちなイメージアップづくりが大事ですが、このイメージアップ作戦について、市長さんはどのようにお考えですか。

市長 十一月にイメージアップ懇話会が発足し、委員のかたがたに、まちなイメージアップづくりをどうすすめたらいいか審議してもらっていますが、三月までに



▲ 5月開眼を迎える越前大仏

は答申をいただくことになっています。

わたしは、越前大仏は勝山のみでなく、福井県全体のイメージアップにつながるものと思っています。その意味でも、越前大仏、法恩寺山開発などの新しい観光資源を生かした観光都市へのイメージづくりも大事でないかと思っています。

以前、まちづくり講演会でお聞きした「大仏完成がまちづくりの終点ではなく出発点だ」という言葉どおりと思います。

岩谷 勝山には、豊かな自然と歴史のある平泉寺などいい所がいっぱいあるんですが、もっと楽しめる所があればいいと思いますね。

市長 そうですね。最近の観光は、見る観光から体験できる観光へと注目を浴びているんですよ。県外から招いたレディースツアーのアンケート結果をみても体験実習コーナーが人気を集めています。勝山では、「越前染」の実習が好評だったようです。

このようにどの観光地でも、体験できるものをつくろうと躍起になっていますね。

岩谷 そうした体験実習は、旅の魅力の一つになりますわね。と同時に宿泊施設の方も大事ですね。単に泊まれる所でな



岩谷康代さん(22)

旭町1丁目2-27 (株)情報システム担
ケイテーパーシステム
イキャブテンシス
当。音楽(ピアノ、クラリネット、市民吹奏
バンド)、スキー、市民吹奏
楽団ウィンドアンサンブル所
属、バドミントンク
ラブ、バドワイザー所
属。

法恩寺山開発

西日本一のスキー場に

く、雰囲気のある宿泊施設が必要だなと思ひますが……。
市長 従来からの旅館もいい面があるんですが、若者向きのホテルということでしょうね。実は、越前大仏を建立されている相互不動産では、ホテルの建設も計画されているようです。全国規模の大会や会議が開催できるようなりつばなホテルをとお願ひしたいと考えています。

広域的な交通対策を

岩谷 とても夢のあるお話ですね。ところで、わたしは市街地に住んでいるんですが、気になるのはやはり交通問題です。観光シーズンになると、かなり混雑が予想されます。市の方でもいろいろ対策を練られていると思いますが……。
市長 今、市内の交通体系を見直しして利用して、市内を循環させる方法とかです。もちろん勝山ばかりでなく近隣を含めた広域的な考えでないといけないですね。市民生活に影響が出ないよう工夫していきたいと思ひます。

法恩寺山開発

西日本一のスキー場に

岩谷 法恩寺山開発は、わたしもスキーをやるので、とても興味を持っています。聞くところによると、スキー場以外に、いろんなレジャー施設もできるそうですが、ぜひ、うかがいたいと思ひます。
市長 現在、水源、気象調査などを行っています。昨年は、県と共同歩調をとりながら法恩寺山への取り付け道路の調査にも入りました。二年前に日本交通公社へ委託し、基本構想を作成したところ、総事業費二百四十億円との試算でした。巨額なため、行政サイドだけではとてもできないので、民間資金導入の第三セクター方式でと考えています。

今年中には、何とか第三セクターの会社を組織したいと思ひています。ただメーンとなる企業をどこへお願ひするかが問題です。
法恩寺山周辺を、スキー場ばかりでなく、テニス場、ペンション、ホテルなど通年型リゾートゾーンの構想を持っています。

岩谷 そうしますと、時期的にはいつごろから本格的な動きになるのでしょうか。市長 それで、まず今年中には、行政側

と企業で構成する会社を設立したいと考えています。ただ、前にも申しあげたとおり、ばく大な費用がかかるので、少々時間がかかると思ひますね。
岩谷 実現すれば越前大仏、法恩寺山、平泉寺と観光都市勝山の誕生ですね。これから、どう勝山を全国にアピールしていくかですね。
市長 そうですね。日本一の偉容を誇る越前大仏と西日本一と折り紙つきの法恩寺山スキー場がそろうとなると、勝山も観光都市として大きく飛躍することでしょうね。

岩谷 お話を聞くだけでも、どんな夢が広がっていきますね。ぜひ、実現していただきたいものです。

円高不況特定地域の指定

岩谷 これから勝山は、「織物のまち」から「観光のまち」へと大きく変わろうとしているわけですね。

市長 勝山の繊維産業は、歴史もあり、技術のノウハウも優秀です。繊維の灯は消してはならないと思ひます。
ただ、勝山の産業が、繊維ばかりに頼って行くわけにはいかないということですね。新しい産業、観光産業やハイテク産業にも目を向けていくことが大事ですね。
岩谷 繊維不況はとても深刻ですが、その対策もたいへんなのでしょうか？
市長 昨年末に、当市は円高不況特定地域の指定を受けました。これは、円高不況業種が四割以上占める地域に、融資面や税制面で優遇措置をとっていくというものです。市でも、昨年十一月から中小企業融資の利子を引き下げるなど円高不況対策に努めています。

それに、農業の方も減反で厳しい情勢にあります。米に代わる作物の作付けをお願ひしていかなければなりません。
岩谷 繊維も不況だし、農業も曲り角にきているわけですね。
市長 そうです。しかし、不況だからと



昨年4月、操業開始した電機・電子部品メーカー (株)野田電機勝山第二工場=荒土町松ヶ崎

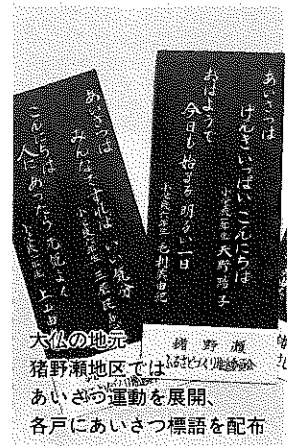
いって、すぐに他の業種をやるというわけにもいかない難しい面がありますね。いずれにしても、これからは新しいものにどんどんチャレンジしていく精神がたいせつだと思いますよ。

市民総ガイド(案内人)に

岩谷 ちよつと話は変わるんですが、観光都市となると、そこに住むわたしたちの意識の改革も必要でしょうね。

京都にいたことがあるんですけど、京都の皆さんは、観光客にとっても親切なんです。受け入れ側のわたしたちも何か考えなければいけませんね。

市長 まちづくりシンポジウムなどでも親切かつやまをアピールしなければ—との提言がありますが、そのとおりだと思



います。とてもたいせつなことです。

岩谷 この勝山へ一度きりでなく、また訪れたいなあと思っていたんだけど、これも親切なまちにしたいですね。

市長 全市民が観光ガイドのつもりで観光客に接していただきたいと思えます。

岩谷 そうしたまちづくりが、勝山のイメージアップにもつながっていくのでしようね。

若者のエネルギーを期待

岩谷 これからのまちづくりには、若者のエネルギーに期待するところが大きいと思えます。今の青年活動にどんな感想をお持ちでしょうか。

市長 今は昔と違い、サークル活動が中心のようですね。われわれの時代には、連合青年团组织で、わたしは文化部に所属していたこともあります。かなり活発でした。当時と今では、社会環境もずいぶん違います。職場や同好会の活動も多くなり、地域に帰っての活動もたいへんなのかも知れません。

行政側も意欲的な若者たちの手助けをしていかねばいけないと思えます。

岩谷 若者の間では、まず働く場がないことと、そして結婚問題ですね。特に、勝山にも魅力ある職場がどんどん増えてほしいですね。



市長 市でも懸命に企業誘致をすすめています。皆さんの希望する事務系の仕事となると難しいですね。高学歴社会に伴い、選ぶ職場が制限され、希望に合わないということがあります。せっかく誘致しても入社希望者がいないとなると困ります。安心して誘致できない面があるんですよ。

これまで誘致した企業は、弱電関係など数社ありますが、女子雇用型になっていきます。これからは男子雇用型の企業誘致にも力を入れていきたいと考えています。

文化施設の充実をはかりたい

岩谷 市内の公共施設、例えば学校や公民館、上下水道施設などりっぱになっていきます。でも、文化・芸術面の施設が立ち遅れているようですが……。充実した音楽ホールとか図書館などの建設計画はあるのでしょうか。

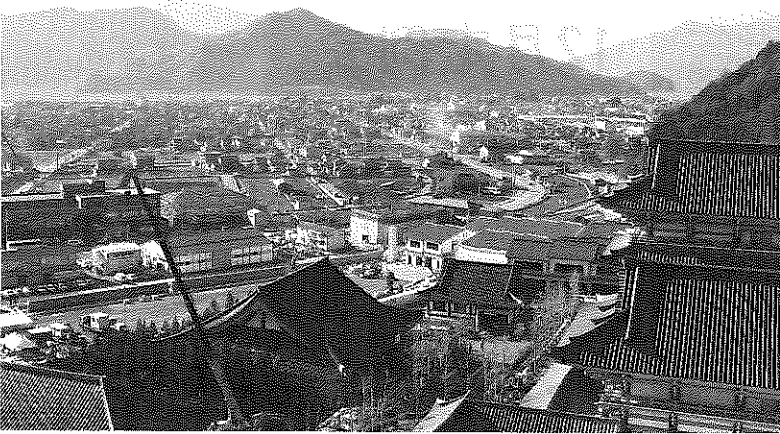
市長 これまで有名な音楽家や劇団を招いて公演してきましたが、確かに、現在の市民会館ではさみしい思いをしています。やるとなればりっぱなものをもっています。市立図書館については、本を読

んだり借りるだけでなく、いろんな情報が得られる拠点となるものを考えています。計画では六十三年以降です。

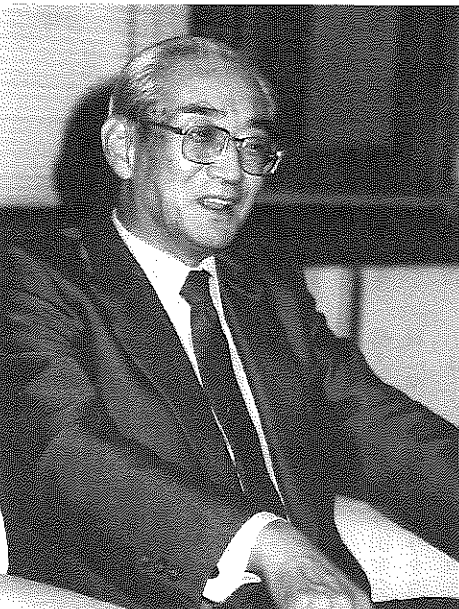
郷土資料館についても計画があります。これは、市内に「現代の勝山城」の建設という話があり、その中に入れたらどうかと、施主の多田さんと相談し、話をすすめているところです。期待していただいていると思いますよ。

岩谷 本日は、年頭にあたり、ほんとうに夢のあるお話をたくさん聞かせていただき、ありがとうございます。どうか、実現に向けがんばっていただきたいと思えます。今年も勝山にとって良い年でありますように願っています。

市長 岩谷さんも、ときどき市役所へ寄って、いろんなアイデアやアドバイスをいただきたいと思います。



▲ 大仏周辺を望む



議会報告 12月定例会

暴力追放都市宣言を決議



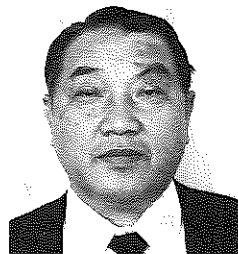
▶ 十二月定例会 (12/12)

市議会十二月定例会は、十二月十二日から、途中、会期を一日延長して、二十三日までの会期十二日間で開催されました。

可決された案件は、人事院勧告に伴う職員給与費を含めた六十一年度一般会計および特別会計の補正予算や関係条例など二十一件です。

一般質問は十六日、十七日の両日行われ、嶋田政憲、松島平五郎、山岸敏夫、藤田直治、竹内久三、近藤栄治の各議員がそれぞれ質問しました。

なお、二十一日の本会議で横山副議長が辞職され、直ちに副議長選挙の結果、畔川利通議員が当選されました。



副議長 畔川利通氏(60)

〔畔川副議長の略歴〕
 高小卒。市消防団第一分団長、市建築組合会長、勝山地区壮年会連合会長、市監査委員、市農業委員を歴任。
 議会では、議会運営、総務、地域産業振興対策の各委員長を歴任。市議四期。(立川町)

可決された 主な内容は 次のとおりです

◎一般会計を一億六千七百八十五万七千円減額補正し、七十七億一千九百二十三万六千円としました。

これは、市長など三役、市議会議員および教育長の給与改訂ならびに人事院勧告に伴う市職員の給与改訂に必要な経費をはじめ、国の補助事業の変更に伴う立石線の整備費のほか、道路・水路の改良補修費、市単独土地改良事業補助金など、早急に措置しなければならぬ経費について所要の補正をするものです。

なお、下水道事業特別会計で起債が認められたので、繰出金が必要でなくなったために総額で減額となりました。

◎勝山都市計画土地区画整理事業特別会計を四百十八万六千円減額補正し、総額を一億九千二百三十七万七千円としました。

元禄地区、猪野瀬地区の国庫補助事業費の決定による減額、補償費から工事費への組み替えならびに職員の給与改訂に必要な経費について、所要の補正をするものです。

◎下水道事業特別会計において一千四百一十万円を追加補正し、総額を十四億七千六百

十一万四千円としました。
 これは、下水道敷設工事の国庫補助事業費の増額ならびに職員の給与改訂で所要の補正をするものです。

◎水道事業会計における収益的支出の水道事業費用で七百四十二万九千円を減額補正し、総額を二億一千四百九万一千円としました。

下水道関連による給水管仮設工事費の減額および職員の給与改訂に所要の補正をするものです。

また、資本的支出では、一千四百四十八万八千円を追加補正し、総額を一億六千五百四十四万四千円としました。

これは第五次拡張事業および配水改良事業による工事費の増と職員給与改訂に所要の補正をするものです。

◎国民健康保険特別会計では二千九百九十五万八千円を減額補正し、総額を十二億一千七百一十一万一千円としました。

これは医療費の伸びおよび老人保健拠出金の減額、職員の給与改訂などで所要の補正をするものです。

◎議員報酬ならびに市長など三役、教育長の給料を一年九カ月ぶりにそれぞれ引き上げました。

議員報酬は議長三十二万円、副議長二十七万円、議員二十五万円です。平均一三・五一%の引き上げです。

市長など三役については市長六十六万円、助役五十四万円、収入役四十八万円、平均八・三八%の引き上げです。教育長は四十三万円、七・五%の引き上げです。いずれも六十二年一月から実施します。

◎人事院勧告と併り国家公務員に準じて職員の給与を改訂しました。平均二・三九%で、金額にして五千五百十五円の引き上げです。六十一年四月にさかのぼって実施します。

◎県営圃場整備事業で築造された本郷地区(一、二二〇㌾)と保田地区(一、五二〇㌾)の農道を、団体管農道整備事業で舗装するよう申請することになりました。

総事業費は本郷地区が四千二百四十二万円、保田地区は二千三百二十三万円です。

事業の期間はいずれも六十二年度から六十五年度まで四年間の予定です。

◎区画整理事業施行の結果生じた北野津又地区および枋神谷地区での、字・区域の変更を承認しました。

北野津又地区の字の変更は一件で二筆、枋神谷地区では字の変更が十件で六十二筆です。

◎退職者医療制度の創設に伴い、国民健康保険運営協議会委員に被用者保険を代表する

(次ページへ続く)

委員を加えるために、国民健康保険条例の一部を改正しました。
●議会では、交通事故による検挙者を出した事件を厳しく受けとめ「議会の自粛に関する決議」を行いました。

●また、森林および河川を整備するための「森林・河川緊急整備税の創設に関する意見書」「公共事業費の国庫補助負担率の引き下げ反対に関する意見書」「義務教育国庫負担制度の現行水準の維持に関する意見書」をそれぞれ関係省庁へ提出することを決めました。

●平和で豊かな心のやすらぎの観光都市勝山を実現するため、いかなる暴力も排除する「暴力追放都市に関する宣言決議」を行いました。

六十年度歳入歳出 決算は特別委員会 で報告審査

六十年度歳入歳出決算については、決算特別委員会に付託され、三月定例会まで閉会中に審議することになりました。

決算特別委員会(九人)

- ◎上山弥栄、○藤田直治、西出巖、柳原藤四郎、川村音一、辻一敏、松島平五郎、竹内久三、廣田与三次郎

◎印 委員長、○印 副委員長

12月定例会 一般質問 (要旨)

川村音一、今井三右衛門の両議員は、今回の事件の対応をめぐる「問題が解決してから質問する」と登壇して発言、十二月定例会での一般質問を辞退しました。

越前大仏に 関連する 諸課題について

嶋田(政)議員①越前大仏

- ①大仏が開眼になると、交通渋滞が予想されるが、どのように対応するのか。
②大仏開眼に向けて、どんなイベントを計画されているか。
③大仏開眼に際して、市としての予算計上はないのか。
④大仏周辺の地価高騰が市街地へも波及していると聞か、何か行政指導はできないか。
⑤多くの観光客が訪れるが、小・中・高校生に対する心理的影響が懸念される。どのよ

うに対応していくか。
理事者①①車の量は永平寺並みに年間百二十万人訪れるものとする、単純平均で一日バス八十台、マイカー五百五十台ぐらいと予想される。
駐車場の整備がすむと、バス八十八台、マイカー六百台から七百台が駐車できる予定で、数字的には対応できる。
しかし、日曜、祭日やイベントのある日は一時的に混雑や渋滞があると思う。
交通の流れについては総合的に検討し、必要な方策を関係機関と協議していきたい。
平泉寺については、現在、道路の整備が行われているし、予定している駐車場ができる、ある程度緩和されると思う。
早急に完成するよう県に対し、要望していきたい。
②協賛のイベントについては市の関係課や関係団体などで希望をまとめて、越前大仏市民の会で協議、検討している。
観光協会や商工会議所などでも何らかのイベントを考えているようなので、近く連絡会議を持って協議、調整したいと思っている。

③大仏関係予算については、横断幕や看板など、直接、市が執行するものを考えている。協賛イベント分は別途予定しているが、まだ具体的に決まっていないので、費用の積算はしていない。
④坪数の小さい土地の売買には、現在の法制の中では抑制の方法はない。市の行政指導といっても強制力はないので、当事者間の良識に期待するほかない。地域の皆さんのご理解、ご協力を得ていきたい。
⑤観光客に青少年たちが好感を持たれるような親切運動など、大仏開眼に対応する精神的受け皿づくりを積極的にすすめていきたい。

嶋田(政)議員②六十二年 度予算編成について、次の点を問う。
(1)予算配分にあたって、何に重点をおくのか。
(2)農林関係助成金の中で、未処理件数が多いが、一括処理はできないか。
(3)土木関係予算については、地域の要望が多く全部処理できないと思うが、どうするのか。
(4)補助金の見直しを検討しているようだが、どのようなものが対象になるのか。
(5)市独自の農業確立のための予算措置を検討される気持ちはないか。

理事者②①国の財政とともに地方財政も極めて厳しく、六十二年度では、引き続き徹底した経常経費の節減をはかり、地域の特性を生かした市政をすすめていくための予算編成をしたい。
(2)未処理問題は、今回の補正予算でだいぶ対応した。六十二年でも市単独土地改良事業に対する助成要綱をつくり対応していく。
(3)国は地方の活性化、内需拡大で公共事業を増やすといっているが、市負担が多くなるが補助事業は積極的に受け入れていきたい。
その分だけ市単独事業は制約されると思うが、地域の要望の中で緊急度、重要度を十分勘案して、前向きに取り組んでいきたい。

(4)補助金の中には、すでにその事業目的を達成したものもあり、また、引き続き、もう少し援助しなければならぬものもあるので、現在、検討中。
(5)現在、二季どりいちご、里いも、水菜などが研究されているが、その他も含めて研究のための事業については奨励の補助を十分考えていきたい。
特に、越前大仏を媒体の要素としている大仏いちご、大仏里いもなどは、PRとも関連があるので伸ばしていきたい。
嶋田(政)議員③高島の工場用地は、企業が来る予定で造成されるのか。
また、今後も他地区に適地があれば、造成を考えるか。
理事者③③今まで、立地の話があつてから用地交渉を始め

奥越地区に 専修学校の 新設について

松島議員①奥越地区に専門課程を持つ専修学校を新設することについてどう考えるか。
理事者①①敦賀市の短期大学は大きく定員を割っているが、数年間は年間一億円ぐらいの支出をしなければならぬと聞いている。

この問題は、新総合振興計画にも組み込まれているが、よほど慎重に考えていかなければならないと思う。現状では、ちよつとむずかしい。

松島議員②越前大仏開眼の宣伝も兼ねて、今回の左義長まつりを三百年祭と銘打ち、いろいろ趣向をこらし、催し物も加えて大々的に行つてはどうか。

理事者②②左義長三百年祭に

(次ページへ続く)

ついでには、大仏開眼のイベントの一つとして、関係区や関係団体で構成する左義長まつり実行委員会の中で十分検討して、やれるものならやりたいと思う。

デイ・サービスの施設の充実について

山岸議員①現在、行政改革がすすめられているが、課・係の統廃合はいつの時点から着手するのか。

理事者①課・係の統廃合は定数管理の問題に関係して、行政需要の対応を基

本としながら、具体的には定年退職予定者の補充、事務事業の見直し、職員の労務分量配置・処遇の問題など総合的に勘案しつつ、現在、実施計画を検討中。

山岸議員②平泉寺地区で、幼稚園と保育所がお互いに定数確保のため、幼児を獲得し合っていると聞くが、どう思うか。

理事者②保育に欠ける幼児を幼稚園に勧誘することは間違いないので、調査をして指導していきたい。

年々、幼児が減少している中で、一つの小さな地域に二つの施設があることは、管理運営上いろいろな問題も生ずる。六十二年度の入園・入所状況をみて、関係機関とも協議しながら地域の理解を得る中で今後の方向を定めていきたい。

山岸議員③米春開所予定の老人ホームに併設される託老所を、さらに発展充実して入浴サービスも整えたデイ・サービスの施設にすべきと思うが、どうか。

理事者③建設がすすめられている老人ホームにはデイ・サービセンター建設を予定しており、そのための用地も確保してある。ホームの完成後は、引き続き入浴サービス、給食サービスができるよう特殊浴槽や給食のための厨房などの設備も計画している。

また、送迎バスも措置したいと思っている。

山岸議員④長山公園の老木を保護管理し、将来にわたって整備充実すべきだが、どう思うか。

理事者④園内には数多くの老木が点在しているが、この手入れ保護は放置の状態なので雪折れなど、かなりの被害がある。今後は老木を重点にせんていをはじめ雪の手当の子算措置を講ずるなど、公園樹木の保全には努力したい。

山岸議員⑤越前大仏へ高校



新卒者が雇用されると聞いたが、円高不況の折、もっと中高年齢層の離職者など雇用してもらおうにはできないか。

理事者⑤越前大仏への雇用については、高校新卒者二十九人が内定しているが、その他の雇用計画はまだ明らかにされていない。

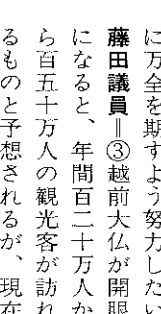
拝観が始まると、清掃、管理、営繕などで、かなりの人が必要と思うし、中高年齢者でも従事できる仕事もあると思うので、相互不動産へ雇用してほしい旨、要望していきたい。

山岸議員⑥下水道の年次別使用料と浄化センター費との比率を教えてください。

理事者⑥浄化センター費に対する加入者からいただく使用料の比率は、現在の試算では六十年年度一八%、六十一年度三四%、六十二年度六八%、六十三年年度八七%、六十四年度には黒字となる見込み。

ただ、円高によって電気料が安くなる要素もあり、需用費を抑制する努力をして、六十三年度にはトントンにしたいと思っている。

藤田議員①越前大仏を拠点に、勝山市を「やすらぎの



里」と位置づけているが、市長の目指している「やすらぎの里」とはへかなるものか。

理事者①勝山市が目指している「情操環境都市」の実現が「やすらぎの里」づくりの根本だと思ふ。越前大仏が観光資源として経済効果をもたらす、市の活性化となること

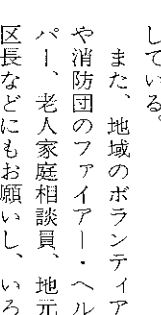
はいいことだが、ただ、にぎわうだけでなく、静かで心の安まる観光都市を目指したい。人間性回復のための事業なども考えているが、心の問題は長い歴史とまちづくりの中で、はぐくまれていくものと期待したい。

藤田議員②円高不況に伴う雇用不安が高まっているが、どのような手だてを持って対処していくのか。

理事者②円高不況は国際間の問題で、一地方公共団体では対応できない大きな問題だ。国でも対応しているが、即効性がない。

先般、特定地域中小企業対策臨時措置法が公布され、本市もその地域指定を受けた。今後は国の対策、県の制度などを活用しながら雇用対策に万全を期すよう努力したい。

藤田議員③越前大仏が開眼になると、年間百二十万人から



百五十万人の観光客が訪れるものと予想されるが、現在の行政組織、体制で、円滑に対応できるか心配。関係機関

など、すべて洗い直し、これに必ずやるべき方策を真剣に検討すべきでないか。

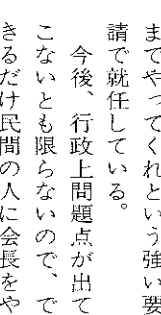
理事者③現在、越前大仏については企画課が対応しているが、落慶開眼のあと、その事務は商工観光課へ移す予定で、その準備をすすめている。今後の観光への対応については、行政側だけでなく各関係団体と一体となった取り組みをしていかねばならないので、行政の充実はもちろんだが、観光に関連する組織を強化しながら対処していきたい。

藤田議員④高齢者家屋の除雪不安解消について、どのように対応しているか。

理事者④高齢者家屋の雪対策については、いろいろ手段を講じて危険の排除を検討しているが、有効で確実な方法がないので、頭を悩ませている。今、降雪期を前に、民生委員にお願ひし、担当区域の老人宅の雪おろしなどをどうするか、実態把握や確認をしてもらっている。

雪おろしについては、職業安定所に依頼し、優先的に回してもらおうよう協力をお願いしている。

また、地域のボランティアや消防団のファイアー・ヘルパー、老人家庭相談員、地元区長などにもお願ひし、いろいろな方法をとって対応していきたい。



竹内議員①市長はいくつかの外郭団体の会長に就任しているが、その団体は、企画や財政運営など市長に依存、期待をするので、自主性、主導性が阻害されるのではないか。

理事者①わたしは観光協会と繊維協会の会長などに就任している。市長が会長になっていることで不都合な点も出てくるので、民間の皆さんの中から会長を選んでほしいと再三話をしている。

観光協会長については、次の改選期まで頼むといわれ現在も務めている。

繊維協会長についても、いづれ改選期には、理解を得ていきたいと思っている。

もう一つ、越前大仏市民の会の会長も務めているが、これは市長としてではなく個人の資格で入会している。役員選出の際に、できるだけ民間からお願ひしたいといったが、満足したばかりであり、落慶までやってくれという強い要請で就任している。

今後、行政上問題点が出てこないとも限らないので、できるだけ民間の人に会長をやっていたらどうかお願ひして

いきたいと思つている。

竹内議員②現在の地場産業振興センターの人員配置では商品開発などの機能が十分果たされないのではないか。

理事者②センターには三つの部会があり、商品開発は商品開発部会で、現在、研究をしていただいている。

センターの職員は、その事務的なお手伝いをしていて、指導員ではない。

竹内議員③現在、いくつかの商標登録、意匠登録の申請がなされているが、将来、市の共通地場産品のために、そのパテントの借用、提供など市としてどのように考えているか。

理事者③商標登録、意匠登録はだれでも申請できるので、ほうっておくといろんな面で登録されてしまい、使用しようというときに支障がある。

そこで、できるだけ地場産業振興センターで一括して登録し、市内の業者がその商品に使用する場合にお貸ししようという考えで申請した。

個人で申請しているものについては、把握できない。

竹内議員④越前大仏は冬期間も開放されるのか。

理事者④本市の伝統的行事が冬に集中しているので、多田社長にいろいろ話をしているが、今年の雪の状況をみて、果たして危険性ないかどうか

十分調査し、結論を出したいといつておられる。

商工観光課の内部充実について

近藤議員①商工観光課は、今後、越前大仏、法恩寺山の開発、温泉の将来設計、企業誘致、工場用地造成、地場産品の開発、雇用対策など大きな諸課題に取り組んでいかなくてはならない。内部充実についての考えを問う。

理事者①従来から限られた定数の中で増員をし、商工観光の振興に意を注いできた。今後、ますます商工観光課の果たす役割は大きくなるが、市役所全体のバランスを考え、人員配置を検討していきたい。

近藤議員②小さい区に対する消防施設の地元負担については、何らかの軽減を考へるべきでないか。

理事者②財政が厳しい状況下では、一般財源の中に占める経常経費の割合をできるだけ低く抑えなければならず、現在、経常経費の一つである補助金については見直しを行っている状況である。

また、消防施設の充足率は現在五〇%であるが、補助金をあげると充足率が下がるといふことも考えながら慎重に検討していきたい。

新民生委員80人決まる 会長には 山内孝康さん

生活状態を把握し、要保護者への適切な保護・指導や社会福祉施設との密接な連携に努めます。また、福祉事務所や関係機関への協力などの役割も果たしています。

任期は、六十四年十一月三十日までの三カ年です。
新民生委員は次の皆さんです。(一)内は担当地域、◎印は総務です。

役員
会長 山内孝康(鹿谷)
副会長 原田益滋(荒土)

【勝山地区】
白崎壽美恵(元町一の七・八町内)、滝川すみよ(元町一の四・六町内) 多田清子(元町一の二・三町内) 石川保(元町二の二・五町内) 横山光子(元町二の一、六・八町内) 石塚由雄(元町三の一、二、七、八町内) ◎山岸千代子(元町三の三・六町内) 桃木敬宇(昭和町一の六町内、昭和町三) 木村薫(昭和町一の二、四町内) 齊藤アキエ(昭和町一の三町内、昭和町二) 森下嘉重(旭町一) 前川忠右エ門(旭町二) 義野達次(旭町三) 久保よし子(立川町) 多田はるゑ(下後) 村上行雄(上袋田、下袋田) 道閑惣八郎(中後)

【野向地区】
◎岩田隆三郎(深谷) 酒井豊(竜谷) 水上節子(北野

栄町三) 松村エミ子(栄町四・五) 鶴崎代史恵(沢町一・三町内) 大川栄(沢町四・六町内) 松本昭雄(沢町七・九町内)
前田房子(芳野町一・三町内) 油谷甚一(芳野町四・六町内) 殊才幸雄(芳野町七町内、芳野ヶ原) 中村ひさ子(片瀬) 三屋弘(毛屋、猪野) 加藤実也(高島、西高島) 長谷川文字(若猪野、猪野口)

【平泉寺地区】
◎大六百合子(平泉寺下、岡横江)
山本信雄(笹尾、赤尾、神野) 上山八重子(大渡、経塚) 辻昇太郎(上野、壁倉、岩ヶ野) 竹内孝堂(平泉寺上・中) 山口誠之助(大矢谷、小矢谷池ヶ原)

【村岡地区】
◎山口松蔵(長山町一) 松村信子(長山町二) 谷口政治(浄土寺) 小玉勲(寺尾、五本寺、黒原) 山岸玲子(暮見、枌神谷) 松井拓夫(郡町一・三) 中野清子(郡町二) 笠川豊子(滝波三・四町内) 平澤文吉(滝波一・二・五町内)

【北谷地区】
大竹口茂(木根橋、小原) 山内長恭(谷、河合) 石井捷子(中尾、杉山、北六呂師)

【北郷地区】
◎小林一夫(檜曾谷、新町、志比原) 藤原悟子(東野) 立平三二(上森川、下森川、西妙金島) 近藤清二(伊知地) 高野勲(岩屋、上野、東野) 松村タマエ(坂東島)

【鹿谷地区】
◎山内孝康(本郷) 松井康子(発坂、出村) 田川専信(矢戸口) 吉田能扶子(志田、西光寺) 牧野巖(保田) 清水清蔵(北西俣) 伊藤文子(東遅羽口、杉俣、西遅羽口)

【遅羽地区】
◎斎藤信栄(蓬生、北山) 伊藤孝三(千代田) 松村栄子(比島、中島) 鳥山房子(下荒井、傍崎) 牧野節子(大袋、新道)
順不同 敬称略



市長から委嘱状の伝達を受ける新民生委員



▲ 米の消費拡大運動の一環として行われている
お米を使った料理講習会 =村岡地区で

米の消費拡大運動 お米の良さを 見直そう

現在、わが国で消費する小麦や大豆の約九〇％は、海外からの輸入に依存しています。主食である米については、国内でほとんど生産されています。しかし、三十年代後半から、食生活の洋風化、多様化により、だんだん米の消費量が減ってきています。

五十九年度における国民一人あたりの消費量は、約七五・三キログラム（ピーク時（三十七年度）の約三分の二に減っています）。

ところが近年では、日本よりむしろ欧米諸国で日本型食生活が見直される傾向にあります。それは米を主食とした食事が、健康面（特に、成人病予防対策）で注目されているからです。

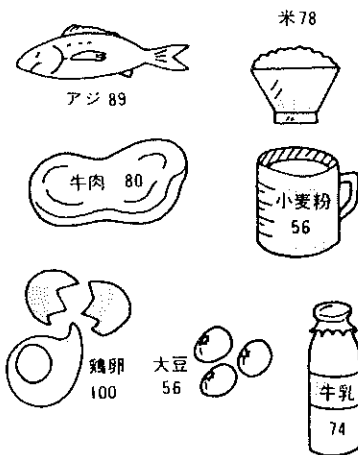
わたしたちも、今一度主食である米を見直し、日本型食生活の良さを認識したいものです。

高いタンパク価のエネルギー源

米にはどんな栄養素があるのでしょうか。

米の中には、炭水化物（七六％）や、タンパク質（七％）をはじめ、脂肪、ミネラル、ビタミンなどいろいろな栄養素が含まれています。

◇各種食品のたんぱく価

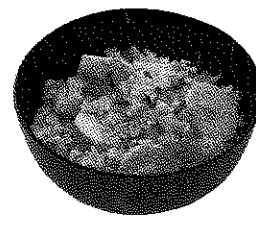


資料：科学技術庁資源調査会
「日本食品アミノ酸組成表」

それらの栄養素の中で、炭水化物（主にでんぷん）は、わたしたちのエネルギー源となるものです。米を主食に、一日三三〇グラム（茶わん五杯程度）くらい食べると、米だけで一日の必要エネルギー

の約半分（二二〇〜カロリー）をとることが出来ます。一方、わたしたちの肉となるタンパク質は、一日に約八〇グラムをとる必要がありますが、米を主食とした場合、その約三分の一が米からとれます。理想的なタンパク価を一〇〇とすると、米（精白米）は七八となっており、牛肉や牛乳と同様の良質なタンパク質を含んでいます。タンパク価が高い数字（一〇〇に近い）を示す食品ほどその食品が栄養的に優れているといえます。

料理メモ 里いもご飯



おいしい奥越の里いもを使った「里いもご飯」はいかがでしょう。

材料（四人分）
米……3カップ、昆布だし……

- ① 3カップ、里いも……300g、青じその実……大さじ2〜3杯、しょうゆ……大さじ1杯、酒……大さじ3杯
- ② 炊飯器に、洗ってザルにあげておいた米、だし汁、塩、しょうゆ、酒を入れて火にかける。ふつとうしたら里いもを入れ、炊きあげて蒸らす。青じその実を散らす。

お米に関する Q & A

- Q** お米を食べると太るってほんとうですか。
A 米を食べると太るという説は、間違いです。太るのは、エネルギーの供給と消費のアンバランスが原因です。肥満を防止するには、間食や偏食を避け、バランスのとれた食事と適度の運動により一日の体のリズムを整えることが大事です。
- Q** お米を食べると太るってほんとうですか。
A 米を食べると太るという説は、間違いです。太るのは、エネルギーの供給と消費のアンバランスが原因です。肥満を防止するには、間食や偏食を避け、バランスのとれた食事と適度の運動により一日の体のリズムを整えることが大事です。

Q お米の食べ方（炊き方）にはどんな方法がありますか。
A わたしたちがやっている炊き方は「炊き上げ法」です。それ以外には「湯取り法」インドなどで行われているもので、たくさんのお水で米を煮て、ふるいの上で注いで水と分ける方法。

Q 蒸しめし法
A 中国北部で行われているもので、米を熱湯でゆでたあと、水気をとり、蒸籠で蒸して食べます。日本の二度めし炊きとほぼ同じ。
Q 米いため法
A インド以西地方の食べ方。なべにバターオイルと刻んだ玉ねぎを入れていため、次に洗った白米を入れ、いっしょに油でいためます。そのあと水を加えます。

公・私立保育所 入所案内

申請は二月二十八日まで

六十二年度の公・私立保育所へ入所希望する乳幼児の申し込みを受け付けています。

対象児

入所できるのは、生後三カ月以上六歳未満の乳幼児で、両親が共働きなどで、家庭内での保育ができない場合です。

(対象保育所)

○公立保育所―中央(定員百二十人)、南(九十人)、北(九十人)、平泉寺(四十五人)の四保育所

十五人)の四保育所

○私立保育所―ケイター(九十人)、松文(九十人)、しろき(百二十人)、やまぎし(四十五人)、上野(九十人)、鹿谷(六十人)の六保育園

申し込み方法

次の書類を持って、市福祉事務所児童係へ申し込んでください。

(提出書類)
・入所申請書
・福祉事務所と

申し込み期限

二月二十八日(出まで)まで。期限が過ぎますと、入所決定が遅

そのほか

れることがあります。

(1)申請書の記入は正確に。
(2)入所決定は、三月中旬に面接、実態調査ののち、決定します。面接日は、後日、保護者あてに通知します。

(3)保育料は、世帯の所得税、市民税もしくは固定資産税などに基づいて算定します。

(4)軽度の心身障害児の入所についても相談に応じます。

くわしくは市福祉事務所児童係係88-1111内線384番が各保育所へ。

不用品交換情報

譲ります

水屋、深井戸用揚水ポンプ、スノータイヤ14寸四本、ミニバイク二台、ラジオ、テレビ、応接用ソファ、ステレオ、カラオケ(業務用)、二年生用教育機器(リコー)、耕うん機、普通タイヤ

■譲ってください
ひな人形、自転車(子供用、婦人用)、ベビーベッド、ぶらさがり健康機、応接セット、オルガン、テープレコーダー、ピアノ、ラジオ、冷蔵庫、冷凍庫、二段ベッド、自転車用幼児イス、ラジカセ

希望者は市消費者センター(市企画課内)88-1111内線232番へ。

税務だより

償却資産の申告

一月三十一日までに

償却資産は、土地、家屋以外の事業用資産で一月一日現在所有している全資産について申告していただきます。

なお、前年度で申告している人は、異動資産(新規取得や減失)分について申告してください。

申告用紙や記載要領は、すでに該当する人に送付してありますので、法定申告期限の一月三十一日(出まで)に提出してください。

問い合わせは市税務課固定資産係88-1111内線275番へ。

市立図書館だより

新着図書案内

- 新人物往来社「図説発掘が語る日本史3 東海・北陸篇」
- 田村賢一著「中学がよみがえった日」
- ダン・カイルリ一著「ピーター・パン・シンドルーム」
- 林正巳著「和紙の里」
- 佐藤章著「日本の民家素描お手本集」
- 杉本苑子著「橋のたもと」
- 池波正太郎著「秘伝の声(上下)」
- 高杉良著「炎の経営者」
- 瀬戸内寂聴著「いのち華やぐ」
- 立松和平著「世紀末通りの人々」(児童書)
- ピーターラビツトの絵本
- 3びきのくま
- とらけんうみをわたる
- ターちゃんといりかんなど

▽貸し出しは 一人三冊まで、二週間以内

▽開館時間 平日と第2・4日曜日 午前9時～午後5時(土曜日は正午まで)

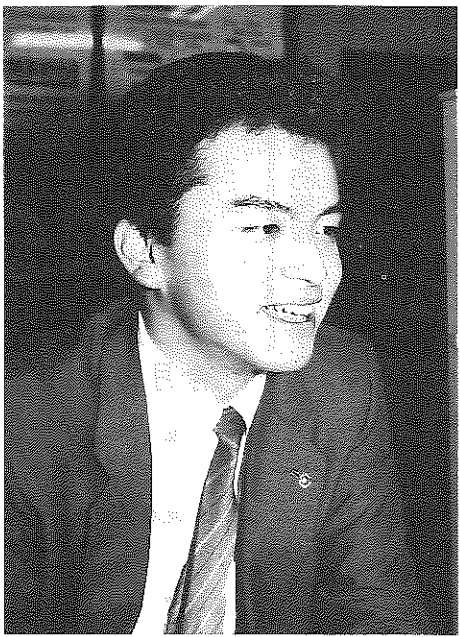
▽所在地 教育福祉会館二階(勝山公民館隣) 88-0800

1月10日は「110番の日」

――事件事故、見たら聞いたら110番――

110番のかけ方
早く正しく、正確に次の5つのポイントを

○何がいったか ○いつ、どこで ○どんな状況 ○犯人は ○あなたの住所、氏名 (お願い) 「110番」は緊急事件や事故を通報するための電話です。急ぎでない警察署への要望やご相談は、勝山警察署88-0002をご利用ください。



青春 ING

(3)

出会いをたいせつに

木下欣洋さん(20) 北郷町新町

このほど木下さんの「二十歳の声」作文が、市教委によるコンクールで優秀賞一席に輝きました。

応募の動機は、昨年、高校陸上部の先輩も一席となったのが刺激となり「よし自分も」と職場の体験など思うままに書き上げたそうです。

木下さんは、はたちの抱負を「人間関係を重んじ、人々との出会い、触れ合いをたいせつにしたい」ときっぱり。成人式上の朗読では、持ちまえの度胸の良さ卒業式に答辞を読んだ経験が生かされたと自信ありげの様子。お勤めは、北電丸岡営業所。



お知らせ
市役所
☎88-1111
テレフォンガイド
☎87-3100

今月の納付

市県民税 第4期分
国民健康保険税 第4期分
納期限 1月31日(出)

最寄りの医療機関で

はしかの予防接種
麻しん(はしか)の予防接種を次のとおり実施します。お近くの医療機関で受けてください。

60年6月30日(生まれ)、および昨年接種できなかった三歳半までの幼児。

費用無料
その他対象者以外で、小学校六年生までの希望者は、市保健衛生課へ申し込んでください。

接種期間 1月12日(月)～2月28日(木)まで(日曜、祝日を除く)
接種時間 午前9時～11時、前日の午前11時までに予約してからお出かけください。

対象者 満一歳半から二歳半までの幼児(59年7月1日

内線303番へ。くわしくは市保健衛生課。

ナイタースキー教室
受講生を募集

日程 1月25日(日)～29日(木)までの五日間、午後6時半～8時半まで。
場所 雁が原スキー場
参加資格 高校生以上
受講料 四、〇〇〇円(スボー

ツ傷害保険料を含む)
講師 市スキー連盟指導員
定員 初級三十人、中級三十人、上級三十人

申し込み・問合先 1月20日(火)までに、参加料を添えて市体育課・内線369番へ申し込んでください。

申し込み方法 1月17日(出)までに往復ハガキで県立奥越青少年の森(〒912-01) 大野市南六呂師一六九一八)へ申し込んでください。

日 時 1月31日(日)～2月1日(月)の一泊二日

奥越青少年の森
県教育委員会は、「ふるさとの日」を記念し、親子スキーのつどいを行います。

参加費 一人二、〇〇〇円。申し込み方法 1月17日(出)までに往復ハガキで県立奥越青少年の森(〒912-01) 大野市南六呂師一六九一八)へ申し込んでください。

ハガキには、住所、氏名、年齢、電話番号、スキーを借りた場合は、クツのサイズ、当所まで利用する交通機関を記入してください。

休日救急当番医

1月15日(木) 勝山病院 ☎88-0350
1月18日(日) 深谷病院 ☎88-0011
1月25日(日) 勝山病院 ☎88-0350
2月分については未定です。
診療時間 午前9時～午後5時
(注)医療機関の都合で変更する場合があります。
問い合わせは市消防署 ☎88-0400へ。

一・二月の主な行事

1月15日(木) 成人式、午前9時半受け付け(教育福祉会館)
1月25日(日) 歳の市、午前9時から(本町通り)
2月1日(日) 少年少女スラローム大会、午前9時(雁が原スキー場)
2月8日(日) 市民スキー大会
午前9時(雁が原スキー場)
2月11日(水) 民俗文化財「滝波のお面さんまつり」
2月14日(土)・15日(日) 県体スキー大会(雁が原スキー場)
2月16日(月) 民俗文化財「谷のお面さんまつり」
2月20日(金) 民俗文化財「北山の観音さまのおすすめ」

編集後記

▼本年も広報かつやまをよろしく願います▼毎号、皆さんに親しんでもらえる広報紙をと、ない知恵をしぼっています▼そんな中、皆さんのちよつとしたアドバイスがほんとうに「救いの神」となります▼これからもご意見、ご要望をお待ちしています▼次号は、越前大仏開眼まで100日を予定しています。

相談コーナー

- 心配ごと相談
日時 1月28日(木) 午前10時～正午
1月14日(木) 1月21日(木)
2月4日(木) 午前10時～午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室
●法律相談(心配ごと相談と併設)
日時 1月14日(木) 2月4日(木)
午前10時～午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室
担当 乙部幸市郎弁護士
●結婚相談
日時 1月16日(金) 2月6日(金)
午前10時～午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室
●婦人相談—職場・家庭などでの悩みごとや結婚式の簡素化についてアドバイスします。
日時 1月17日(土) 1月31日(土)
2月14日(土) 午後1時～4時
場所 勤労婦人センター相談室(電話による相談も受けます。☎87-3161)
●社会保険相談
日時 1月21日(水) 午前10時～午後3時
場所 勝山商工会館
●人権・行政・交通事故相談
日時 2月12日(水) 午前10時～午後3時
場所 教育福祉会館1階和室

保健ガイド

- 3歳児・1歳半児健康診査
日時 1月30日(金) 午後1時～2時半
場所 勝山保健所
該当児 3歳児(59年1月生まれ)
1歳半児(60年7月生まれ)
●6カ月児健康診査(61年8月生まれ)
日時 2月13日(金) 午後1時～2時半
場所 勝山保健所
●3カ月児健康診査(61年10月生まれ)
日時 2月6日(金) 午後1時～2時半
場所 勝山保健所
●一般健康診査
日時 毎週水・木曜日 午後1時～2時半
場所 勝山保健所
●心の健康相談
日時 1月21日(水) 2月4日(水)
午後2時～4時
場所 勝山保健所
●断酒会
日時 1月25日(日) 午後1時～3時
場所 市民会館

献血

日時・場所
2月17日(火) 午前10時～午後3時
市役所前

日曜給油当番

- 1月18日(日) 勝山商事(沢)、市農協(中央)、竹内石油(勝山)
1月25日(日) 笹木石油(長山)、三谷石油(勝山)、酒井商店(伊波)
2月1日(日) 市農協(南)、酒井商店(芳野)、大勝石油(バイパス)
2月8日(日) 酒井商店(元町)、大勝石油(滝波)、勝山商事(小舟渡)
2月11日(日) 大勝石油(昭和町)、勝山商事(滝波)、市農協(北)
2月15日(日) 勝山商事(沢)、市農協(中央)、竹内石油(勝山)
()内は給油所名